

2021 JULY

028

滋賀県立大学広報誌

県大 jiman

特集1

オンライン授業あるある

特集2

ミールでエンジョイ!県大ごはんライフ

突撃!! jimanな先生 上田洋平講師

After School Report 裏方団体CBO

ちょっとはしやすめ 編集スタッフのゆるコラム

県大 jiman

第28号のテーマは「CHANGE」です。
人は常に何か変化を伴っています。
いま社会が動いている中、私たちは何を見て、
何を感じているのでしょうか。
自分の夢や目標に向かって頑張る姿は美しいものです。
今回の県大jimanでは、それぞれがこの一年でどう変わったのか、
どう変わりたいのか、といった点に注目してみました。
あなたにとっての「CHANGE」とは、いったいどんなものですか？

CONTENTS

特集

- 03 オンライン授業あるある
- 07 ミールでエンジョイ！県大ごはんライフ

県大 REPORT

- 09 突撃!! jimanな先生 上田洋平 講師
- 11 After School Report 裏方団体CBO
- 12 ちょっとはしやすめ 編集スタッフのゆるコラム
- 13 学生の学びと安全確保のための対策について

スタッフから一言 テーマ：これからどう変わっていきたいか



もう少し自分に厳しく…

環境政策・計画学科4年 野口将太郎



誰も傷つけない人間になりたい。

地域文化学科3年 小林すみれ



いい加減、課題でスリルを味わうな。
もっと前から取り組み。

人間関係学科3年 谷垣安由史



困ったら牛井屋に頼る癖をやめたい。
頑張って自炊したい。

地域文化学科2年 櫻木建吾



自分のやりたいこと・学びたいことに
妥協しない人へ。考古学は奥が深い…。

地域文化学科2年 幸田朱加



時間は有限・夢に向かって手を伸ばせ。

材料科学科2年 多田悠士



締め切りを守る。

生活デザイン学科2年 吉田元春



もっと視野を広げていきたい。

OB 高杉昭吾

事務局

岡一喜 西村知子

学生広報スタッフ大募集！

広報誌作成グループでは、県大 jiman の作成に参加してくれる
学生を募集しています。

私たちと一緒に、県大の素敵な「jiman」をしてみませんか。
デザインや編集の専門知識が無くても大丈夫です。

外部のデザイナーさんや編集者を招いて勉強会なども行う予定ですので、
興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

Mail:kendaijiman.tw@gmail.com

Twitter:@kendaijiman



年2回発行

夏号7月上旬

冬号2月上旬

滋賀県立大学広報誌「県大 jiman」第28号
発行 | 滋賀県立大学広報戦略委員会
編集 | 広報誌作成グループ
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
TEL | 0749-28-8200 FAX | 0749-28-8470
E-mail | keiei_kikaku@office.usp.ac.jp
発行日 | 2021年7月
www.usp.ac.jp
紙面デザイン：学生スタッフ

オンライン授業 あるある

Online Lessons "Aruaru"

学生 Ver.

「オンライン授業」
皆さんにとってどんなイメージですか？
滋賀県立大学では昨年前期と、後期の後半にオンライン授業が行われました。
今回は、県大でオンライン授業を経験した人なら思わず「あるある〜！」と叫んでしまいそうなオンライン授業あるあるを、学生と教員の皆さんから集めてきました！

よかったこと

通学なくていいこと

材料科学科2年 もりもり



内容を何度も見直したり聞き直したりできたところ

地域文化学科2年 三丁目の牛脂

朝が楽だった

環境政策・計画学科3年 たぬき

何時でも授業を受けられる

電子システム工学科2年 めほすき

友達ができなかったこと

材料科学科2年 もりもり

孤独感

生活デザイン学科3年 きつこ

授業の内容が印象に残りにくい

地域文化学科2年 紺

課題の量が多い、多すぎる

人間看護学科3年 まめ

あるある?!エピソード

下半身寝間着

生活デザイン学科3年 きつこ



23:59 締め切りの課題を23:59に出したら、提出遅れ扱いになった

人間関係学科3年 黒胡椒

1限の授業間に合って起きられて気分良くなって、ミュートになっていると思って爆音で音楽流して鼻歌歌っていたら、ゼミ全員に聞かれた

環境計画・政策学科3年 匿名

スライドと音声だけのオンデマンド授業で、最後に先生がミスって自分の顔をうつした

生活栄養学科4年 はな

パジャマでZoom受講していた時にカメラをオンにして欲しいと言われて焦った

地域文化学科3年 め

課題提出が間に合わなくて単位を落とした

電子システム工学科2年 なみべい。

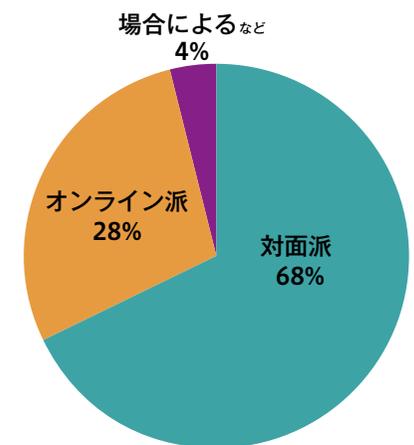
県大100人に聞いてみた！ オンライン or 対面 どちら派？

オンライン派

感染する可能性が下がるから（生物資源管理学科2年）
移動時間がかかってしまうため（生活デザイン学科2年）

対面派

みんなに会えるから（教員）
オンラインだと部活など色々なことが制限されてしまうから（電子システム工学科2年）



※あくまで個人の感想です

※この記事に掲載の情報は学生スタッフが4月から5月にGoogle formsを使用して集計しました。

オンライン授業 あるある

・ 教員 Ver.

その場で生徒からのレスポンスが
ないのが不安だった…

パワポの音声の録音が
電話や訪問で度々中断された！

受け持っている授業を作るだけで、
平日ほとんどの時間をかけていた

デスクトップパソコンを持っていなかった
ので、慌てて生協へ買いに走った！

夜に授業の音声を撮っていると、
深夜ラジオのパーソナリティに
なった気分だった！



工学部材料科学科
秋山毅 准教授



人間看護学部人間看護学科
糸島陽子 教授

病院での実際の実習が
激減した

実験レポートが
紙からデータになったので、
採点の時に肩こりしなくなった！

講義内容を見直す中で大事
にしたいことがしぼれ、新たな
発見があった

去年大学から支給されて、
初めてOneDriveやformsを使った！

著作権の関係で使えない
映像資料があり困った

レスポンスペーパーをformsにしたら、
学生の質問や感想のレベルが上がった！

東京での学会が
Zoomになって助かった…！



人間文化学部地域文化学科
横田祥子 准教授

滋賀県立大学の動き

- 2020年5月11日 令和2年度前期授業、遠隔にて開始
- 8月 実験実習科目で対面授業を一部再開
- 10月 令和2年度後期授業、ほぼ全面的に対面授業を再開
- 2021年1月8日 新型コロナ拡大を受けて後期授業、原則遠隔に
- 4月 令和3年度前期授業、原則対面にて開始

ミールでエンジョイ! 県大ごはんライフ

ミールシステムは、学生の皆さんの食生活をサポートするためのツールのひとつです。食費を前払いして、1日の限度額まで生協食堂を利用できるという仕組みになっています。ミールシステムプラン 500だと1回500円×169日利用可能(84,500円)を70,800円で購入でき、13,700円お得です。お昼をかけうどん1杯や丼1杯で済ませていた人、毎日財布の残高を心配していた人も1日の上限額内なら小鉢を加えたり、前向きな気持ちで食事を楽しんだりできます。利用履歴が実家に送られるので、保護者の方も安心です。今回は、そんなミールシステムを上手に活用するコツや、生協食堂の魅力を探りました。生協食堂を頻繁に利用する人はもちろん、ミールシステムへの加入を検討中の人も必見です！

おトクに使い切る！メニューの組み合わせ例

※価格は、2021年5月時点のものです。

ミール500 ver.

日替わり（主菜）	264円
ライスS	94円
ほうれん草（小鉢）	66円
冷奴（小鉢）	44円
味噌汁	33円



しっかりたくさん食べられる
組み合わせです。お試しあれ！ **501円**

（ライスL（136円）の場合 66円の小鉢1つで **499円**）
（ライスM（115円）の場合 88円の小鉢1つで **500円**）
（ライスSS（73円）の場合 66円の小鉢2つで **502円**）

健康的な食事をするコツは？

生協食堂のレシートには値段のほかに、自分が選んだ食事の栄養の働き別の摂取量を表した三群点数（赤・黄・緑の点数）や野菜量、塩分なども表示されているので健康を意識することができます。毎食さっぱり目安の数値に揃えるよりも、朝晩や休みの日も合わせて「1日で」「1週間で」バランスの良い食事をするようにしていくと良いそうです。

滋賀県立大学生協食堂の魅力、紹介します！

滋賀県立大学の生協食堂は、滋賀県産の食材をいくつも使っています。お米は彦根の農家さんから納品していただいた近江米、醤油も彦根で作られている醤油です。地産地消を意識しているので、在学中にぜひ食べてみてください。

夕食営業では、冷蔵庫に残った食材を使ってスタッフさんがアレンジした小鉢メニューも提供しています。何が出るかはその日のお楽しみ。遅くまで授業や研究のある方、部活・サークルのある方、下宿生の方、生協食堂の夕食はいかがでしょう。夕食営業にもミールシステムは対応しています。



ミール400 ver.

かけうどん	209円
蒸し鶏サラダ（小鉢）	110円
きんぴらごぼう（小鉢）	88円

88円、66円、44円の小鉢を
組み合わせても楽しめます。 **407円**

野菜不足が気になるときに！おすすめプラス1小鉢♪

※価格は、2021年5月時点のものです。

南瓜煮 66円 緑0.7点

かぼちゃは、葉物野菜の小鉢よりも緑の点数が高いんです！
毎日の食事にも、取り入れやすいですね。

大学芋 88円 緑0.8点

意外に思うかもしれませんが、芋はビタミンの塊。体の健康をつかさどる働きをしてくれます。

滋賀県立大学生協生活協同組合専務理事

藤井博史さんからメッセージ

大学生、20歳前後は身体をつくる最後の大事な時期です。毎日の食費を削らず、食べる習慣をつける仕組みとしてミールシステムを使ってもらえたら嬉しいです。みんながより使いやすいツールにしていきたいので、気になるころがあれば、ぜひ生協まで声を寄せてください。

※後期ミールシステムは9月から受付開始予定です。



突撃!!

jimamaな先生

地域に生きる



地域共生センター 講師

上田洋平先生

Ueda Youhei

1999年 滋賀県立大学人間文化学部地域文化学科卒業
2005年 滋賀県立大学大学院人間文化研究科地域文化専攻博士後期課程単位取得退学
2013年 滋賀県立大学地域共生センター助教
2019年 滋賀県立大学地域共生センター講師

私にもわかりません

先生の現在の主な取り組みを教えてください。

文化や死生観、美の滋賀、SDGsや生物多様性、移住・定住促進などいろいろなことをやっているのですが、本業は自分でもわかりません。でも大きく分けると二つ、一つは地域文化をいかしたまちづくり、もう一つは地域で活躍する人材の育成です。

前者の一環として、地域の老若男女が力を合わせて、かつての暮らしの様子を一枚の絵にする「ふるさと絵屏風」の手法を開発し、各地で作成のお手伝いをしています。現在県内外で50ほどの「ふるさと絵屏風」があります。

後者では、地域で活躍する人材が育つ「地域共育」の仕組みを考えて、県大が謳う「人が育つ」が育つ場をどのように作っていくのかをテーマにしています。

「地域文化学科」

先生は県大の第1期生ということですが、なぜ県大を目指そうと思ったのですか。

またですね。私が受験する年に滋賀に新しく大学ができるという話を聞いて、これから作られていく大学というのは面白そうだなと思いました。また、私自身地域文化というものに関心があって、国立大学以外では初の「地域文化学科」という名称の学科があったからですね。第1期生は既存のものに飽き足らず、物事を新しく開拓することが好き、という性質の人間が集まっていたかもしれません。反面飽きっぽいところもあるかもしれないです。

県大の“Change”

先生の在学中の県大と変わったところはどこですか。

我々は第1期生ですから、1年生の間は大学に1年生と教職員あわせて500人くらいしかいませんでした。ですから他学部の人たちともすぐ顔見知りになるわけです。授業の後に図書館前の芝生広場のベンチに座っていると、いろんな学部の連中が三々五々やってきて「なにか面白いことをしよう」という話になって、なにかを始めるというようなことがよくありました。

また、校舎は建設途中で学部棟は半分くらいしかできていませんでした。水を張る前の環濠で測量の実習をした覚えがあります。

そんな感じだから、のんびりとしたアットホームな雰囲気と、新しいことをはじめるぞ!という開拓時代のような面白さがありました。

逆に変わらないところはどんなところですか。

学 生が純朴なところ。もちろんいい意味ですよ。フィールドに出て丁寧に地域の人と関わりを作ること、その関わりを大事に育てることに長けていると思います。もう少しやんちゃでもいいと思う部分はありますけどね。

「まぜて・ちらして・つなぐ」

昨今の情勢を踏まえてこう変わってほしいというビジョンはありますか。

経 済性や生産性というモノサシだけで見ると「わけて・あつめて・しぼる」システムが効率がいいということもあるのですが、それだけではうまくいかないところが出てきています。これからは「まぜて・ちらして・つなぐ」というやり方も大事になると思います。これはさまざまな分野、例えば教育にも当てはまります。私が取り組んでいる事業や取り組みでは、大学生だけでなく、社会人も小中学生も高校生も「大学」のようなプラットフォームに集まって混ざり合い学び合うように取り組んでいます。

今回のパンデミックのように世界史的な事件があると、すぐ時代や社会の変革が話題になりますが、例えば、本当の意味での「ポストコロナ」の時代が始まるのは、まさに今多感な人間形成期にある学生の皆さんが社会の中心に躍り出るときだと思います。コロナ禍で自分もひどい目に遭い、あたふたする僕たちを目の当たりにした皆さんがどんな新しい時代や社会を作るか、期待しています。

「人が育つ大学」

最後に県大を目指す高校生にメッセージをお願いします!

僕 は滋賀県立大学の学生の皆さんから『ただ一人では変えられないが、「この一人」から地域は変わる』ということを教わりました。滋賀県立大学は地域・社会を変える「この一人」が次々に育つ大学です。ぜひ飛び込んで来てください。

What's 地域共生センター?

地域共生センターは、滋賀県立大学がもつ人的・知的資源を活用して、地域課題の解決や地域共生に関する教育や研究、人材の育成などによって、地域文化や産業などの振興、地域社会の発展に寄与することを目的に2013年に設置されました。

裏方団体 C B O

CBOとは湖風祭実行委員から独立したサポート専門集団です。
CBOは、『Creating Blast Organization (最高の時間を創る団体)』の略です。
その活動内容を代表に取材しました。



ー普段の活動について教えてください！

普段は、裏方団体の名前のおりに、ステージイベントなどでの設営や音響、照明の操作、映像編集などの裏方にあたる仕事をしています。

ーコロナ禍で活動は変化しましたか。

今までは音響や照明の仕事がほとんどでしたが、新たに映像を撮って収録して、それを配信するという活動が多くなってきました。人が集まる仕事ができなくなって映像を撮る仕事が増えたという感じですね。そこにいる人たちに見せるものではなくて、画面の向こうにいる人たちに見せるにはどうしたらいいかを考えることが多くなりました。

ー裏方団体 CBO に入ったきっかけは何ですか。

私は、もともと高校時代に演劇部に入っていて、その延長で、音響や照明をもう少し勉強しておきたいなという思いがあったからです。それで、勉強できそうな団体がちょうどあったので入らせて頂きました。そうしたら楽しくて(笑)。

ー今までで印象に残っている活動はありますか。

印象に残っているのは一番最初に私が照明をやった時です。暗いところに色が映えるステージを作れるんだって思って。その時の自分がつけたライトでステージが明るくなっている感覚がすごく印象に残っているんです。そのワクワク感を忘れないようにしたいなあと思っています。

ーこれからも変わってほしくない裏方団体の魅力を教えてください。

ステージ上で楽しむという団体ではないんですけど、そのサポートを全力で行う、エンターテインメントと一緒に作り出すところと自分たちも一緒に楽しむところが変わって欲しくないかなと思います。

ー読者の方に一言！

エンターテインメントを作り出す一環として、裏方である私たちも一緒に楽しんでいるんだよって、いうことをいろんな人に知ってもらいたいです。一緒に楽しいことを作りたいと思っている人を募集しています。



CBO代表 大高日菜美さん
(人間文化学部生活デザイン学科3年生)

活動日	不定
活動場所	不定
部員数	14名
連絡先	Gmail: cbo.usp@gmail.com Twitter: @CBO_USP

担当スタッフ：吉田元春、幸田朱加、野口将太郎

ちょっと はしやす物 編集スタッフのゆるコラム



今回のコラムでは、
県大でよく目にする環濠の石積みを掘り下げます！

石積みのこだわり ~穴太衆積~

県大の石積みは積み方にこだわりがあって、滋賀県の伝統的な石積み工法の『穴太衆積』で積まれています。
大学全体のコンセプトは「びわ湖の環濠集落」で、集落的なイメージに基づいた結果、この石積みが使われました。
「石積み」と「石垣」は似ているようで、実は別物なんです。
普段は見えない石垣の裏側には、「栗石」と呼ばれる小石や土が詰められており、石積みにはそれらがありません。

穴太衆って何者？

穴太衆とは滋賀県を代表する石工集団で、主に城の石垣や石塔づくりに尽力していたと言われています。
穴太衆積の最大の特徴は、自然石をそのまま使うことです。そのため、石を積む際には石と石との間に隙間ができ、その隙間は生き物の生息空間になります。
生き物と調和できる優しい積み方ですね。



これらの隙間が生き物の生息空間になるんですね

注目ポイント！

ちなみに、県大生にとって身近な彦根城の石垣は、また積み方が異なります。そのため、「^{やあな}矢穴」という石の加工痕を見ることができます！
彦根城は、学生証を使うと無料で入城できますよ！
県大の石積みとの違いを感じてみてくださいね。



彦根城の石垣には加工痕が見られます
(中央の凸凹)

学生の学びと安全確保のための対策について

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症に対して、次のような感染防止対策を講じた上で対面授業をスタートしました。みなさんもキャンパスライフを送る上で、しっかりと取り組んで下さい。

1 学内施設では様々な感染防止対策を実施しています。

【教室】

- ・入口に手指用消毒液を設置し、収容定員の50%以下で教室を割当
- ・ネット環境やAV機器を活用した複数教室での同時受講

【生協カフェテリア・ショップ】

- ・カフェテリア入口には手指用消毒液を設置
- ・室内の湿度を上げるため加湿器を設置
- ・カフェテリア、学生ホール、交流センターホワイエの全てのテーブルには遮蔽板を設置し、「黙食」の注意喚起を実施

【施設全体】

- ・学生の出入りの多い講義棟や各学部棟、学生支援センター、交流センターなどに自動測定体温計を設置（同窓会からの寄贈）
- ・感染リスクを最小限に抑えるためトイレの洋式化、非接触型設備等への改修工事を順次実施予定



「交流センターホワイエ」



「黙食の注意喚起表示」



「加湿器」



「自動測定体温計」

2 安全を確保しつつ様々な課外活動が始まっています。

本学には、学生が組織的かつ自主的に行う課外活動が、公認団体で70団体あり、延べ1,915名(令和2年度)の学生が加入しています。また、本学の特徴的な学生主体の地域貢献活動である「近江楽座」は令和2年度20団体、延べ650人が地域の方々の協力を得ながら一緒に地域課題解決に取り組んでいます。

令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため前期は活動自粛となりました。夏以降「クラブ・サークルなどの課外活動指針」や「近江楽座活動指針」等により、感染防止対策を徹底した上で活動計画の提出を求め、許可した団体から活動を再開しました。令和3年度も継続して感染防止対策の呼び掛けなど指導・助言をしながら、活動を支援しています。



「劇団 深夜特急」



「女子バスケットボール部」

その他、

- ・図書館では館内の感染防止対策のほか、リモートアクセスや郵送サービスの実施
- ・学生の皆さんの様々な悩みへの相談窓口の設置
- ・新型コロナウイルス感染症に関する特別な出欠の取扱い
- ・学生の皆さんへの継続した感染防止対策の呼びかけなどを実施しており、新型コロナウイルスの対応については大学ウェブサイトに掲載しています。



「大学ウェブサイト」

令和3年度授業は対面授業でスタートしていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により再び遠隔授業に移行する可能性も否定できません。これからのウィズコロナ・アフターコロナの時代を見据え、学生の皆さんが学びをはじめとする充実した学生生活を安心して送れるよう、引き続き改善を図っていきます。

担当：大学事務局

受賞・表彰 (学年は受賞時点)

学生

2020年度日本造園学会関西支部大会研究・事例発表 関西支部賞
環境科学研究科環境計画学専攻博士前期課程 酒井陽子(1年)
環境科学部建築デザイン学科 小辻萌菜里(4年)

第22回「いいいろ塗装の日」デザイン画コンテスト 優秀賞
人間文化学部生活デザイン学科 岡田京子(4年)

第32回高分子加工技術討論会 学生優秀発表賞
工学研究科材料科学専攻博士前期課程 金澤暉(2年)

17th International SoC Design Conference (ISOCC 2020) SK Hynix Award
工学研究科電子システム工学専攻博士前期課程 山崎怜(1年)

第10回CSJ化学フェスタ2020 優秀ポスター発表賞
工学研究科材料科学専攻博士前期課程 小山奈津季(2年)

【近畿農政局】学生おべんとうコンクール2020 アイデア賞
人間文化学部生活栄養学科 岡田英里子(3年)

プラスチック成形加工学会第28回秋季大会「成形加工シンポジウム'20」ベストポスター賞
工学研究科先端工学専攻博士後期課程 埜幸作(1年)
工学研究科材料科学専攻博士前期課程 金澤暉(2年)

第10回CSJ化学フェスタ2020 優秀ポスター発表賞
工学研究科先端工学専攻博士後期課程 石島政直(2年)

Taiwan International Student Design Competition 2020 入選
人間文化学部生活デザイン学科 安食あなん(3年)

International Conference on Electronics, Information, and Communication (ICEIC) 2021 Best Paper Award (Silver Prize)
工学研究科電子システム工学専攻博士前期課程 吉村侑恭(2年)

第9回アイデアで社会をより良くするコンテスト
入賞 人間文化学部生活デザイン学科 谷利華音(3年)
準入賞 人間文化学部生活デザイン学科 坂上晴穂(3年)
準入賞 人間文化学部生活デザイン学科 伊藤美月(3年)
準入賞 人間文化学部生活デザイン学科 川端あい(3年)

令和2年電気学会全国大会 電気学会優秀論文発表賞
工学研究科電子システム工学専攻博士前期課程 辻聡秀(2年)

The 23rd Workshop on Synthesis And System Integration of Mixed Information technologies (SASIMI 2021)
IEEE CEDA All Japan Joint Chapter SASIMI Young Researcher Award
工学研究科電子システム工学専攻博士前期課程 土田知史(1年)

教員

日建連第61回BCS賞
環境科学部環境建築デザイン学科 准教授 金子尚志

日本機械学会関西支部が主催する講演会 日本機械学会関西支部表彰奨励賞
工学部機械システム工学科 講師 田中昂

電子情報通信学会 教育功労賞
工学部電子システム工学科 准教授 土谷亮

団体

令和2年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰 功労者表彰
ボランティアサークル Harmony

人事

着任 2021年1月1日付



山田 明寛
工学部
准教授

着任 2021年4月1日付



安原 治
理事
(研究・評価担当)



鵜飼 修
環境科学研究科
教授



番 貴彦
先端工学研究院
講師



佐藤 亜聖
人間文化学研究院
教授



カブシク
アントニア
人間文化学研究院
講師



間 永次郎
人間文化学研究院
講師



サンフォ
ジャンパティスト
人間文化学研究院
講師



真島 アマンダ
人間文化学研究院
講師



近藤 佑樹
人間文化学研究院
講師



新井 香奈子
人間看護学研究院
教授

退職 2021年3月31日付

- | | |
|--------|---------------|
| 倉茂 好匡 | 理事(教育・学生支援担当) |
| 中井 均 | 人間文化学部 教授 |
| 小熊 猛 | 人間文化学部 教授 |
| 廣瀬 潤子 | 人間文化学部 准教授 |
| 谷口 真紀 | 人間文化学部 講師 |
| 河野 益美 | 人間看護学部 教授 |
| 大脇 万起子 | 人間看護学部 准教授 |
| 門田 奈都紀 | 人間看護学部 助手 |
| 福井 雅英 | 全学共通教育推進機構 教授 |

滋賀県立大学 公式 Instagram ページ

[アカウント] @univ_shigapref

[URL] https://www.instagram.com/univ_shigapref/



学生 Instagram スタッフ活躍中!
ぜひ、フォローしてください!

滋賀県大イベントカレンダー

新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる可能性があります。

7月

- 11日(日) オープンキャンパス(人間看護学部)
- 17日(土)、18日(日) オープンキャンパス(環境科学部)
- 31日(土)、8月1日(日) オープンキャンパス
(人間文化学部)

8月

- 2日(月)～8月6日(金) 前期定期試験
- 10日(火) 夏季休業開始
- 20日(金)～22日(日) 地域活動実践ターム
- 22日(日)、23日(月) オープンキャンパス(工学部)

9月

- 24日(金) 夏季休業終了
- 27日(月) 後期授業開始

10月

- 7日(木) 第8回就職セミナー
(就職活動本番準備対策)
- 14日(木) 第9回就職セミナー
(秋冬のインターンシップの選び方)
- 19日(火) 第10回就職セミナー(ES対策セミナー)

11月

- 6日(土)、7日(日) 大学祭「湖風祭」
- 11日(木) 第11回就職セミナー(面接対策)
- 18日(木) 第12回就職セミナー(GD対策)
- 25日(木) 第13回就職セミナー(ビジネスマナー対策)
- 27日(土)、28日(日) 特別選抜試験

12月

- 4日(土) TOEICテスト
- 28日(火) 冬季休業開始

1月

- 3日(月) 冬季休業終了
- 15日(土)、16日(日) 大学入学共通テスト

▽県大jiman28号についてご意見をお寄せください
(下記QRコードを読み取ると、Webからアンケートの回答ができます)

